



さつま永野 ウォーキング大会

胡麻目（ごまめ）坑口について説明
する永野小学校児童の語り部隊。
（関連記事は14ページ）

ひと・まち・自然 みんなで紡ぐ さつま町



さつま町長
目高 政勝

日高町長は、3月定例議会で平成29年度施政方針を
発表しました。その中で、4つの重点施策と具体的計画
について述べました。広報紙ではその計画の一部を
抜粋しお知らせいたします。

なお、全文は本町ホームページにて紹介しています。

ひとふれあう さつま

① まちぐるみで育む、 子どもの笑顔が輝くまち

- ◎妊娠期から子育て期にわたるまでの支援体制を構築し、安心して出産・育児ができるよう支援します。
- ◎「さつま町子ども・子育て支援事業計画」のさらなる充実を目指し、新たな学童保育施設を開設します。
- ◎さつま町の子育てに関するガイドブックの作成や全小学校で「いのちをはぐくむ授業」を開催します。
- ◎小・中学校トイレの洋式化を計画的に推進します。
- ◎平成31年4月の中学校再編へ向け、施設環境整備や再編準備委員会での協議を進めます。また、第2次学校再編計画（案）の取組を推進します。
- ◎「歯と口腔の健口事業」によるフッ化物洗口を継続します。
- ◎ICT（情報通信技術）を活用した学習環境を整備します。また、「学校応援団」「さつまカルタ」の活用や「さつま学」等を推進します。
- ◎地元の農畜産物や加工品を活用し「交流給食」を実施します。

② 希望に満ちて、生涯を いきいきと暮らせるまち

- ◎「認知症高齢者SOSネットワーク事業」の普及を図ります。
- ◎プレミアム商品券発行や歳末感謝セール事業への助成、店舗整備や新規参入事業の内容を拡充します。
- ◎DMO組織「(株)やさしいまち」と連携し、川内川を中心に鶴田ダムや曾木の滝、ホテル舟、温泉などを組み合わせた観光メニュー作りとSNS等による情報発信を展開します。
- ◎平成30年のNHK大河ドラマ「西郷どん」に向けた新たな観光素材の掘り起こしに取り組みます。
- ◎トップセールスによる企業訪問やハローワークなどと連携・情報共有した企業誘致活動に取り組みます。
- ◎地域おこし協力隊を中心に、移住者目線での情報を発信します。

② さつま学の推進による 人間性豊かなまち

- ◎「さつまの日」の活用など、家庭教育の支援・充実や、さつまふるさと体験塾による中種子町・鶴田町との青少年交流活動などを通じて、郷土愛や生きる力を醸成します。
- ◎区公民館や公民会活動の運営補助や地域担当職員を中心とするサポート体制を充実します。
- ◎「さつま読書のすすめ」等の活用や、学校や図書館（館）の蔵書の充実、乳幼児のブックスタート事業など様々なイベントを実施し、町民が本に親しめる機会を増やします。
- ◎吹奏楽フェスタや美術展を開催し、

◎高齢者による地域福祉活動を推進し、高齢者の生きがいづくり等の拡充に努めます。

◎障がいや理由とする差別や偏見の解消を推進します。

◎関係機関と連携し、医療体制の充実に努めます。

◎人権啓発とユニバーサル社会の実現に努めます。

◎A・L・Tを活用した外国語の授業など国際理解教育の推進に努めます。

◎交通安全警察署等と連携し、交通安全施設の整備を計画的に行います。

◎町の防災行政無線は、町内全世帯をカバーできる環境整備を目指します。

◎訪問販売等の消費者被害防止と被害者への相談業務充実に努めます。

◎女性消防団員の登用及び消防団の組織再編を推進します。

◎ドクターヘリ等を活用した広域搬送体制の確立と町内医療機関との連携強化に努めます。

まちにぎわう さつま

① 価値ある資源が活かされるまち

◎農業者が夢と希望を持てる「強い農業」の実現に向けて積極的な取組

を推進します。

◎国の「経営所得安定対策」制度の利用を促進し、農業者の所得安定化対策や所得の向上を目指した地域特産品の6次産業化を推進します。

◎地域特産品を使った新商品開発や企業とのネットワークを活用した農産物の販路開拓に努めます。

◎JA北さつまと連携し「薩摩のさつま」ブランドの確立を図るとともに、販売戦略を推進します。

◎畜産クラスター事業の導入や、優良雌牛の保留・導入事業等による増頭対策を推進し、「さつま牛」の銘柄確立に努めます。

◎宮城県で開催予定の第11回全国和牛能力共進会に本町からの出品と上位入賞に向けた取組を推進します。

◎鳥獣被害対策実施部隊に新たに民間隊員を加え、対象鳥獣の捕獲や追い払い等を行い、防護柵設置や被害防止計画に基づく対策を推進します。

◎新規就農者の掘り起こしを進めるとともに農業後継者や集落営農組織等の地域の担い手確保に努めます。

◎農業用機械等の購入支援を行うとともに農地中間管理事業を推進し、農地の集積に積極的に取り組みます。

◎19区公民館の「人・農地プラン」の見直しを推進します。

◎「さつまだけのこ」の生産拡大を図り、竹の産地づくりを進めます。

芸術・文化を体験できる環境づくりに努めます。また、文化財ボランティアを観光案内や学校・地域の学習などで積極的に活用します。

◎平成32年に鹿児島県で開催される第75回国民体育大会の準備体制を整えます。また、県民レクリエーション祭の開催や、町民体育祭等による町民総参加のスポーツ活動、生涯スポーツを推進し、町民の健康・体力づくりと競技力向上に努めます。

◎みんなに優しく
魅力あふれるまち

◎地域高規格道路「北薩横断道路」の早期開通に向けて、関係各機関と連携し最大限努力します。

◎コミュニティバスや乗合タクシーの利便性を高め、利用を促進します。

◎悪質な住宅使用料滞納者に対して法的措置も視野に入れ厳正に対処します。また、おしどり団地建設事業に着手します。

◎住宅リフォーム支援事業補助を実施します。

自然うるおう さつま

① 豊かな自然を守り、 水と緑に癒されるまち

◎豊かな観光資源を活用し、交流人口の増加にもつながっている地域の

各種のイベント等を支援します。

◎健全な森林を育成し、次世代に継承する取組を進めます。

◎「人・農地プラン」などを通して農地の荒廃化を防ぐとともに、優良農地の維持に取り組みます。

② ふるさとを見直し、 資源を大切にするまち

◎町内全域の生活排水区域マップを作成し、汚水処理人口普及率の向上と、災害発生時における早期復旧への備えについて取組を進めます。

◎公民会の分別指導員や環境担当役員等によるクリーンセンターの視察研修、リサイクル資源の分別徹底、ごみの減量化、不法投棄防止の強化に取り組みます。

みんなで紡ぐさつま町

① 語りいで育む、 連携と役割を担うまち

◎まちの将来像である「ひと・まち・自然 みんなで紡ぐ さつま町」の実現に向け、「オールさつま」で各種事業に積極的に取り組みます。

◎事務事業評価を機能させるため、新たに「外部評価委員会」を設置します。

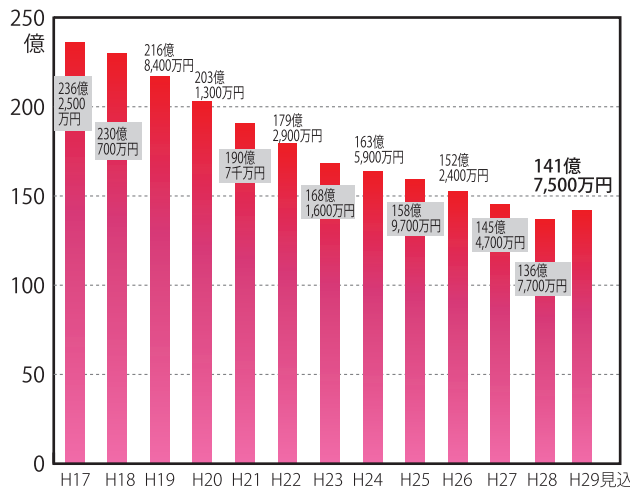
◎自主財源の確保が非常に厳しい状況が予想されるため、財政の健全化へ継続して取り組みます。

■一般会計以外の各会計予算規模

区 分		平成29年度	平成28年度	増減額	増減率
特別会計	国民健康保険事業	38億2,421万5千円	38億8,975万4千円	▲6,553万9千円	▲1.7%
	後期高齢者医療	3億2,730万円	3億3,715万円	▲985万円	▲2.9%
	介護保険事業	33億3,441万2千円	33億8,190万5千円	▲4,749万3千円	▲1.4%
	農業集落排水事業	4,582万7千円	4,870万5千円	▲287万8千円	▲5.9%
企業会計	上水道事業	5億9,898万3千円	2億2,699万8千円	3億7,198万5千円	163.9%
	第2上水道事業	-	5億2,778万7千円	▲5億2,778万7千円	▲100.0%

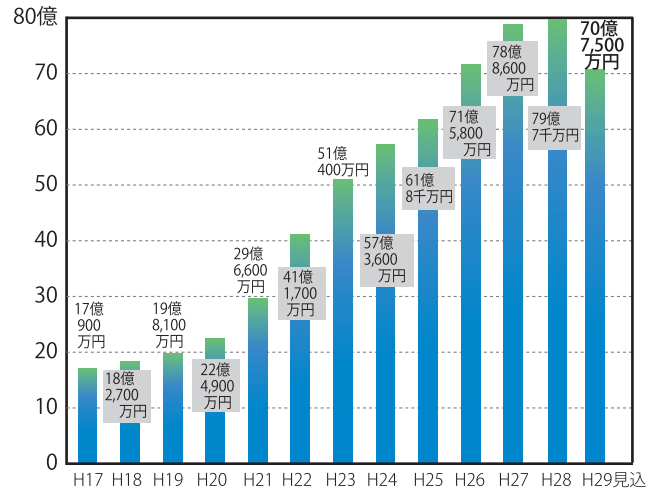
※平成29年4月1日から、第2上水道事業は上水道事業に統合されました。

■町債（借金）残高の推移



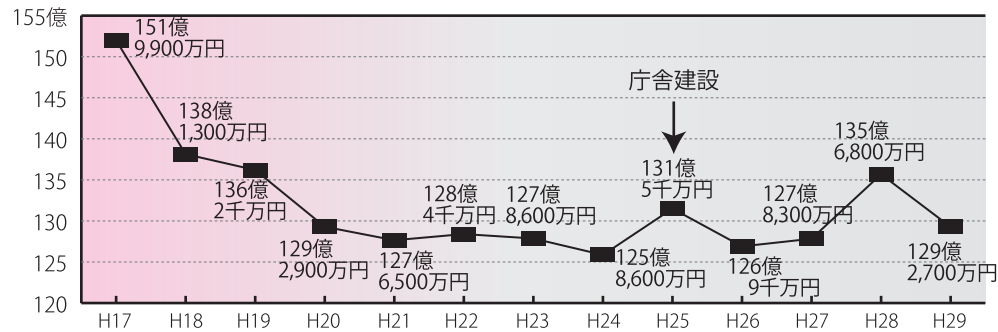
公債費負担適正化計画により地方債（公共施設の整備等における財源不足を補うための借入金）の借入額を抑制することで、町債残高が減少するよう取り組んでいます。

■基金（貯金）残高の推移



突発的な災害や公共施設の老朽化に伴う整備に係る経費等を補うため、計画的に基金への積立を行っています。普通交付税の縮減等により、今後は基金残高が減少されることが懸念されます。

■当初予算の推移（一般会計）



■町民一人あたりの予算（一般会計）

※（ ）内はさつま町誕生年である平成17年度の当初予算です。

59万5千円 (57万6千円)	民生費	公債費	農林水産業費	総務費
	18万円 (11万5千円) 高齢者、障害者、児童などへの福祉関係	7万8千円 (12万円) これまで実施した公共施設の整備等へ充てた借金の返済	5万円 (7万5千円) 農業、畜産業、林業の振興や農道などの整備関係	6万5千円 (6万6千円) 総務管理、税務、戸籍、選挙、統計監査事務関係
教育費	土木費	消防費	衛生費	その他
7万円 (5万6千円) 小中学校や幼稚園、体育施設の管理運営、生涯学習、学校給食関係	4万1千円 (7万7千円) 道路橋りょう、河川、公園、住宅の整備関係	4万4千円 (1万8千円) 救急業務や消防業務、災害対策関係	3万7千円 (3万7千円) ごみ・し尿の処理や健康増進事業関係	3万円 (1万2千円) 議会運営、商工振興、物産観光、災害復旧事業など

平成29年度当初予算

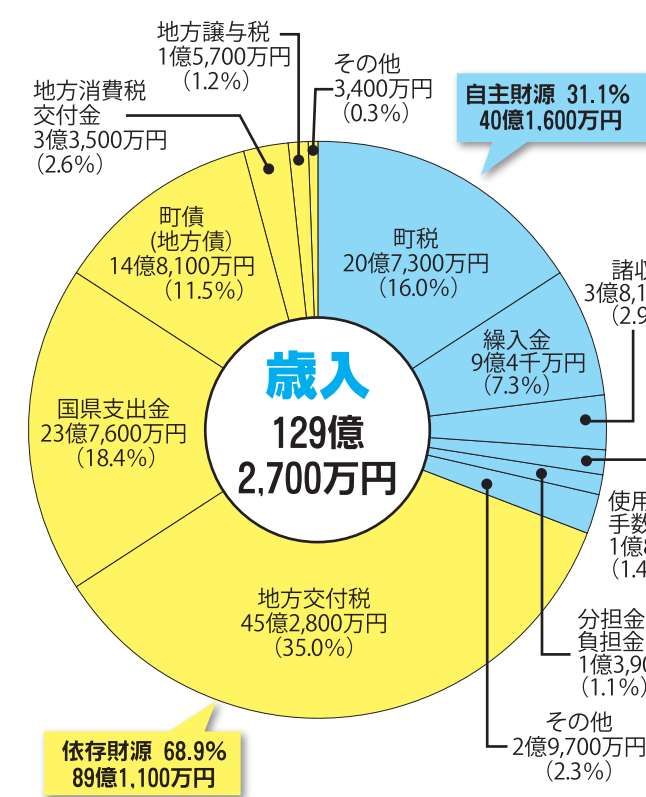


一般会計 歳入歳出総額 129億2,700万円

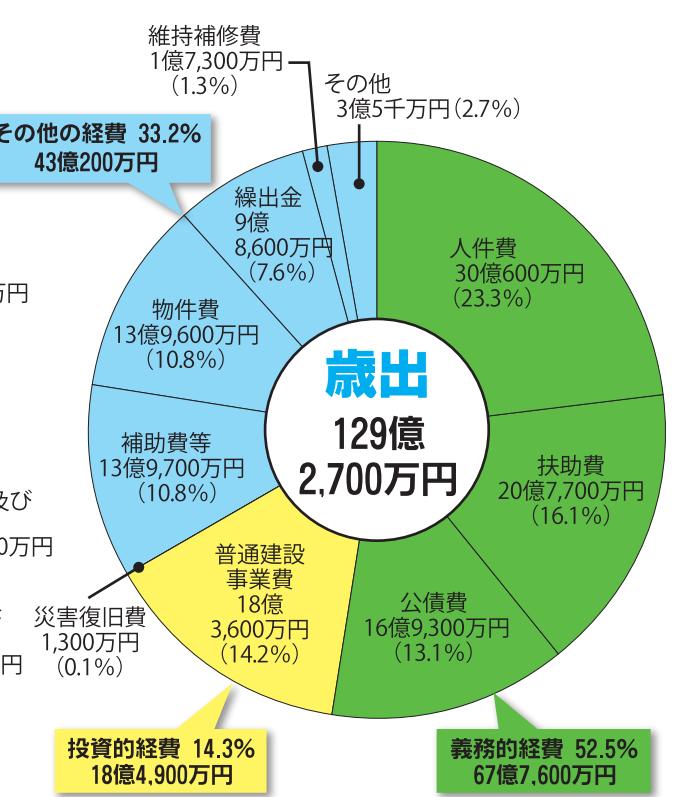
平成29年度さつま町の一般会計当初予算総額は129億2,700万円で、平成28年度に比べて6億4,100万円（4.7%）の減となりました。平成29年度当初予算は、4月に町長選挙が執行されることから、町民への直接経費や経常経費・継続事業等を中心とした骨格予算で、新たな政策的経費や新規事業については補正予算で対応することになります。

また、『第2次さつま町総合振興計画』や『まち・ひと・しごと創生総合戦略』を基本とした予算編成となっており、特に、総合戦略の推進に向けた事業費として、総額で2億7,400万円を計上しています。

■歳入の状況（一般会計）

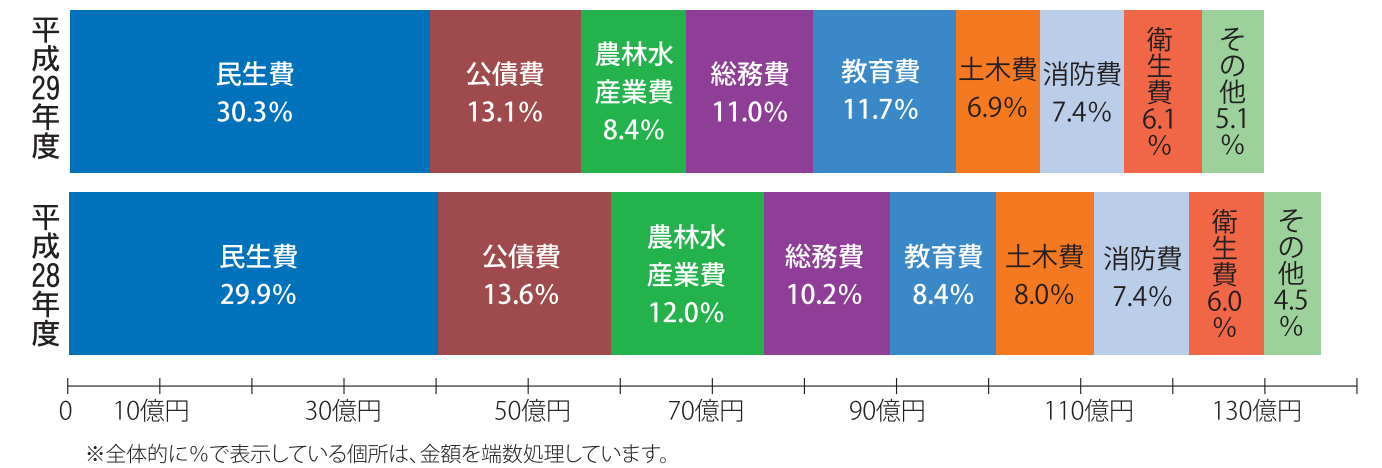


■歳出の性質別分類の状況（一般会計）



※（ ）内は構成比。構成比は四捨五入の関係で必ずしも100%になりません。

■歳出の目的別分類の状況（一般会計）



※全体的に%で表示している個所は、金額を端数処理しています。



今年も国保の特定健診を受けましょう

■お問い合わせ先
健康増進課 保険係
☎(53)1111
(内線2147・2148)

自分のために、大切な人のために、健診を

体の変化を知る ことができます

特定健診は、生活習慣病に大きく関係する「内臓脂肪」に着目し、早い段階から高血圧症・糖尿病・脂質異常症などを予防することで「健康寿命の延伸」と「医療費の適正化」に努めることが目的です。

生活習慣病は、自覚症状がなく、病気が知らないうちに重症化することがあります。健診を受け続けられ、少しずつ変わっていく体の変化を知ることができます。

自分の健康状態を知ること、日頃の生活を見直すよいチャンスにもなります。

毎年の受診が 大切です

定期的な健診の受診は、病気の早期発見や重症化予防につながります。

がります。ぜひ、今年も健診を受けてください。
平成28年度の受診率は、関係各位のご理解とご協力により、70%を超える見込みです。

特定健診を 受けるには？



特定健診の受診券（オレンジ色）は40歳～74歳までの国民健康保険（以下・国保）の方を対象に、4月20日以降に順次送付します。

このオレンジ色の受診券を持って地域の集団健診会場又は登録医療機関（受診券と一緒に一覧を同封予定）にて無料で受診できます。

集団健診は4月～8月、登録医療機関では11月末まで受診できます。

特定健診は、集団健診、登録医療機関での個別健診のほかに、次の①～③いずれかの方法でも受診したことになります。

①人間ドック受診

国保の助成を受けずに人間ドックを受診される方は、結果票を保険係に提出してください。
※国保の助成を受けて人間ドックを受診される方には、受診券は送付していません。予定を変更される場合などは、保険係へ連絡してください。

②通院中で定期的に検査を受けている

かかりつけの医療機関で検査を受けている方は、その結果を、情報提供票にて医療機関から提供してもらうことができます。
保険係又は、かかりつけの医療機関にお問い合わせください。

③職場で健診を受ける

勤務先の職場健診で特定健診の受診券を使用して受けられる場合がありますので、職場へお問い合わせください。受診券を使用しなかった場合は、職場健診の結果を保険係に提出してください。

国保加入者以外の 受診方法

■国民健康保険以外の方 （本人）

事業主健診や会社が実施する健診を受診してください。
（被扶養者）
加入している医療保険者にお尋ねください。

■75歳以上の方

長寿健診（特定健診と同じ検査項目）を集団健診会場で受診してください。

※注1 医療機関では、受診できませんのでご注意ください。

※注2 平成29年中に75歳になられる方は、特定健診の受診券

検査項目は？

（オレンジ色）の有効期限は、誕生日前日までになります。

特定健診の検査項目は次のとおりです。町では、平成29年度から基本項目に加えて独自の追加検査（青字部分）を実施します。

- ◎身体計測
（身長・体重・BMI・腹囲）
- ◎尿検査
（たんばく・糖・潜血）
- ◎血液検査
・脂質
（中性脂肪／HDLコレステロール／LDLコレステロール）
- ・肝機能
（AST／ALT／γGTP）
- ・血糖
（空腹時血糖／HbA1c）
- ・腎機能（クレアチニン）
- ・尿酸
- ・白血球

◎心電図検査



ストップ！
メタボ

平成29年度 さつま町特定健康診査・各種検診計画

（胃・腹部超音波・肝炎・前立腺・骨粗しょう症）

※受付時間：午前8時～午前10時

※受診券は、4月20日（木）から順次送付します

月	日	曜日	対 象 地 区	場 所
4月	29	土	久富木区、山崎区（山崎麓）	山崎小学校体育館
	30	日	二渡区、山崎区（山崎中、荒瀬）	
5月	1	月	木渋、仮屋原、前目、ほたる、広瀬、池之野、さくら、上寺下、豆漬	佐志地区公民館
	2	火	時吉区、布田、あながわ、田原	
	8	月	平川区、泊野区	宮之城総合体育館
	9	火	白男川区、船木区	
	10	水	虎居町、東町、西町、轟原、虎居馬場	
	11	木	西手、上向、上向中、虎居大角、甫立、海老川、日当瀬、一ツ木、下川口	
	12	金	城之口、五日町、町頭、天神、ウッドタウン、観月台、ホープタウン	
	13	土	上仲町、屋地馬場、八幡馬場、愛宕、東谷、川原町、中央	
6月	28	水	中津川区	薩摩農村環境改善センター
	29	木	永野区	
	30	金	下手、下中福良、求名町、上中福良、橋掛、黒鳥	
7月	1	土	下狩宿、上狩宿、境田、搦、戸子田、広橋、熊田	鶴田保健センター
	2	日	湯田区	
	3	月	鶴田区	
	4	火	神子区	
	5	水	柏原区	
	6	木	柊野区、紫尾区	
8月	25	金	薩摩・鶴田地区未受診者	宮之城保健センター
	26	土	宮之城地区未受診者	
	27	日		

※特定健診に関する詳しいこと（集団健診の日程など）は、受診券と同封のチラシをご覧ください。

心房細動と脳梗塞の関係は？

心房細動があると、心房内の血流が乱れて滞るため、心房内に血のかたまり（血栓）ができやすくなります。血栓が血流によって脳に運ばれ、脳の血管が詰まると、脳梗塞（心原性脳塞栓症）を起こします。脳卒中の4分の3は脳梗塞であり、その3分の1は心原性脳塞栓症と言われており、寝たきりになる確率も高くなります。



平成29年度からますます充実します 個別健診でも心電図検査が受けられます！

～病気を重症化させないために～

過去3年間の心電図検査で、脳梗塞の原因となる不整脈「心房細動」の所見があった方々は平成26年度で11人、27年度12人、28年度13人でした。全ての方がその後の受診につながり、生活に支障がでる後遺症を残すような深刻な病気を発症せずに済みました。

受けて安心！特定健診 健康は何よりの宝物です

さつま ハウス 体験宿 OPEN



さつま町での暮らし
おためしできます

町では、地方への移住をご検討されている方に対して、さつま町での暮らしをイメージしていただける「さつま体験宿」を4月1日から始めました。

こんな人におすすめ！

- ・いずれはさつま町に住んでみたいと思っている
- ・田舎暮らしを体験してみたい
- ・移住に興味はあるがどうしてもわからない
- ・移住先を探していて、さつま町のことも知りたい

私も移住しました



地域おこし協力隊
瀬畑 陽子隊員

普段の生活は町内で完結するし、鹿児島市や霧島市など近隣地域へのアクセスも良い。良質な温泉と新鮮な食材、工芸品がある点に魅力を感じ移り住んで来ましたが、田舎暮らし初心者さんにも優しいまちです。体験宿を使って、ぜひさつま町での暮らしを体験してみたいです！

町をご案内します

- ・地域が主催するイベントへの参加
- ・伝統工芸や農業など各種体験
- ・空家や賃貸物件の紹介
- ・保育園や学校など子育てに関すること など

私のご案内します



企業誘致対策室企業誘致係
高木 繁典

滞在期間中には、生活に必要な場所や温泉のご紹介、四季折々の各種体験へのご案内など「さつま町ならではの」移住体験を提供いたします。ご家族・ご友人で、さつま町へのUターン、Iターンをご検討の方がいらっしゃいましたら、私たちにご連絡ください。

さつま体験宿の概要

【対象者】

さつま町外に居住されている方で地方移住をご検討されている方

【所在地】

鹿児島県薩摩郡さつま町宮之城屋地 2030（さつま町地域包括支援センター横）
町の中心部に位置し、近くには鹿児島空港連絡バス発着所や郵便局、スーパー、コンビニ、温泉などもある利便性の高い場所です。



【間取り】

3LDK(バス・トイレ付)、駐車場あり

【備品】

テレビ、冷蔵庫、電子レンジ、炊飯器、ガスコンロ、洗濯機、エアコン、食器、家具など

【利用料】※最長1か月

1～5泊…2,000円/泊、6～15泊…1,000円/泊、
16～30泊… 500円/泊
（例）7泊8日…12,000円、20泊21日…22,500円

申込方法

■電話で申し込む

下記の申込先までお電話ください。
受付時間：午前8時30分～午後5時15分
※土、日、祝日を除く。

■町ホームページから申し込む

町ホームページで「さつま体験宿」と検索してください。ページ内の専用フォームから申込みができます（24時間受付可能）。予約状況が確認できるカレンダーも掲載しています。

【申込み・お問い合わせ先】

企業誘致対策室 移住・定住担当
☎ 53-1111（内線 2271）



専用ページQRコード

キーワードは「みんなで紡ぐ」^{つむ}

～第2次さつま町総合振興計画⑤～

基本方針2 「まち」にぎわう

平成28年3月に策定した第2次総合振興計画。今月号では、計画の2つ目の基本方針として定めた「まち」にぎわうについて紹介します。

基本目標

⑤ 価値ある資源が活かされるまち

（1）地場産品を活かした農林水産業のまちづくり

- ◆認定農業者・新規就農者等の育成確保、集落営農の組織化・法人化の支援
- ◆さつま牛や竹資源など地域資源を活かしたブランド化・産地化と流通の促進
- ◆トレーサビリティ(※)の導入等による安全安心で環境に優しい食の供給と地産地消の推進
※栽培や飼育から加工・製造・流通などの過程を明確にすること。
- ◆農地の集約・団地化や森林作業道整備等による農林漁業生産基盤の整備促進

（2）活気あふれる商工業のまちづくり

- ◆創業支援ネットワークを通じた一体的・継続的な支援による経営基盤の強化
- ◆チャレンジショップ等の空き店舗活用促進等による商業活性化
- ◆豊かな農林産物等の地域資源を活かした6次産業化による新産業の創出と市場開拓
- ◆トップセールスなど積極的な企業誘致活動とハローワーク等と連携した雇用の確保

（3）人と人がふれあう観光のまちづくり

- ◆ホテル舟、温泉、グリーンツーリズムなど地域資源を活かした着地型観光の推進
- ◆町外からの観光客やスポーツコンベンション等の受入体制強化
- ◆町民や地域が一体となり、心を込めたサービスに努める「まちぐるみのおもてなし」推進
- ◆ホームページ、SNS、メディアなど多様な手段による町のPR強化

基本目標

⑥ さつま学の推進による人間性豊かなまち

（1）未来につながる生涯学習のまちづくり

- ◆家庭教育学級や各種研修等による家庭教育の推進
- ◆さつまの日を中心とした青少年健全育成活動の推進
- ◆人材バンク活用等による生涯学習の推進

（2）生涯スポーツ推進のまちづくり

- ◆スポーツを通じた健康づくりと生涯スポーツの推進
- ◆指導者育成等による競技力向上と競技団体の育成・支援
- ◆スポーツ少年団活動を通じた青少年育成の推進
- ◆社会体育施設の適切な維持管理と有効活用の促進

（3）歴史と文化の薫るまちづくり

- ◆地域文化団体と連携した芸術文化の創造と郷土文化の継承
- ◆鶴田和紙、薩摩切子など伝統的工芸品の保存伝承

基本目標

⑦ みんなに優しく魅力あふれるまち

（1）利便性の高いコンパクトなまちづくり

- ◆国・県と連携した計画的な道路整備の促進
- ◆各種法令に基づく適正な土地利用の推進
- ◆誰もが利用しやすい交通体系の整備・充実
- ◆旧町単位を核とした「小さな拠点」づくり

（2）住んでみたくなる住環境の整備されたまちづくり

- ◆長寿命化計画に基づいた、町営住宅等の維持管理
- ◆移住者の住宅取得支援等による移住・定住対策の充実
- ◆出郷者向けの情報発信によるUターンの促進
- ◆住宅リフォーム支援等による空家の有効活用

（3）良質な水道が安定供給されるまちづくり

- ◆災害に強く、いつも良質で安全な水道の供給
- ◆経営分析等による健全で効率的な水道事業の運営

町民・地域

- ◆町内商業店舗の利用に努め、地場産品を積極的に消費し、多くの人に伝えましょう。
- ◆空き缶やゴミ拾いなどのボランティア活動を積極的にを行い、観光地や地域をきれいにしましょう。
- ◆自分たちの地域の資源や特性について学びましょう。
- ◆青少年健全育成のための活動や「さつまの日」の活動に積極的に参加しましょう。
- ◆健康で豊かな生活を送るため、日常的にスポーツに触れ、楽しみましょう。
- ◆公共交通を積極的に利用しましょう。



事業者等

- ◆安全・安心かつ良質で付加価値の高い農林畜水産物の生産に努めましょう。
- ◆地場産品のPR強化等を通じて、更なる販路拡大に取り組みましょう。
- ◆就業機会の提供と地元雇用の促進に努め、異業種間の交流活動を活性化しましょう。
- ◆町内及び近隣地域の情報を積極的に観光客に紹介し、最大限のおもてなしを実現しましょう。
- ◆身近な道路の愛護作業に積極的に参加しましょう。

行政

- ◆県・J A等と連携を図り、経営体や担い手の育成・確保、誇れるブランドづくりを支援します。
- ◆商工会をはじめ関係機関と連携し、新規創業支援や商店街の活性化、高齢者の買い物支援します。
- ◆SNS等のICT活用や企業との連携など、多様な手段による情報発信の強化に努めます。
- ◆道路・町営住宅・墓地・水道など計画的な整備・維持管理に努めます。
- ◆企業等と連携して若者の婚活をサポートするなど、移住・定住対策に取り組みます。

「健康さつまポイント」集めよう!!

町では、『健康づくり推進の町宣言』に基づき、まち全体で健康づくりを意識し、町民が楽しみながら“自分の健康は自分でつくる”という意識の向上につなげていくことを目的に「健康さつまポイント事業」を本年度も行います。

■事業の内容は？

町が行う特定健診、健康教室、団体・個人の習慣的な健康づくりの実践などに対してポイントを付与します。5ポイント集めて応募すると、抽選で素敵な賞品が当たります。地元の企業も参加できます。

■対象者は？

町内に住所がある満18歳以上の方（学生は除く）

■期間は？

平成29年4月1日から
平成30年3月31日までの1年間

ポイントの集め方

①町が定めた事業に参加

・町の主催事業 **2ポイント**

特定健診の受診、特定健康診査結果報告会、人間ドック、個別健康診査など。

・町の主催事業 **1ポイント**

町主催の健康教室、健康づくり研修会、町が認める各種研修会など。

②健康づくり団体として登録

・健康づくりを行う団体の活動 **1ポイント**

スポーツグループ活動、サロンでの健康活動など1か月の継続的な活動が対象です。

・登録した公民館や公民会等が行う

健康づくり事業 **1ポイント**

主催者配布のチラシに印刷してあるポイントを切り取り、集めてください。

・登録企業が行う職場健診事業 **2ポイント**

職場の担当者からスタンプを押印。

③個人で集める

・個人が継続して取り組む健康運動 **1ポイント**

ウォーキング、健康体操、温泉を活用した運動など1か月の継続的な活動が対象です。

1か月ごとに役場にお越しいただき、健康活動の証明書類（簡単なもので可）を提示いただくと、スタンプを押印。

■スタンプの種類（例）



※介護保険課が行う「高齢者元気度アップ・ポイント事業」や「介護支援ボランティア事業」などのシールやスタンプとデザインが異なります。応募用紙に貼り付ける際にはご注意ください。

応募方法

応募用紙にシール（スタンプ）を貼り、役場本庁及び支所に設置してある応募箱に投かん又は郵送してください。当日の消印まで有効です。

抽選会・当選賞品

■抽選会 平成30年4月上旬

応募用紙の中から、第三者立会いのもと厳正に抽選します。当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。

■当選賞品

- 1等…1万円の商品券（10本）
- 2等…5千円分の健康賞品及び購入券（100本）
- 3等…3千円分の温泉入浴券（60本）

【お問い合わせ先】

健康増進課 健康増進係
☎53-1111（内線2143・2144）

地域福祉について理解を深める

2月15日、在宅福祉アドバイザー・健康づくり推進員・民生委員等合同研修会が薩摩農村環境改善センターで開催され、約390人が参加しました。公益財団法人さわやか福祉財団の岡山隆二先生による講演では、「生きがいを持って生活するためには、居心地のいい場所とその人なりの役割が必要です」と話されました。



国体準備委員会を設立

平成32年（2020年）に開催される「燃ゆる感動かごしま国体」に向けて、2月13日、第75回国民体育大会さつま町準備委員会の設立総会及び第1回総会が役場会議室で開催されました。設立総会では、会則や委員が承認され、引き続き開催された第1回総会では平成29年度の事業計画が承認されました。

さつま町では正式競技として、北薩広域公園運動広場及びかぐや姫グラウンドにおいて、ラグビーフットボール競技（少年男子）の開催が内定しています。



こころばん体操は、音楽に合わせて歌（童謡）を歌いながら行う6種類の筋力トレーニングです。動かす

こころばん体操ってどんな体操？

今後、住み慣れた地域で最後まで暮らせるように、町では各地域での取組を広げていきたいと考えています。平成30年度までに50か所700人以上の参加を目標にしています。

高齢者が元気であり続けるために、地域に楽しい「居場所」を作りたい

平成27年12月からスタートしたこころばん体操は、各地域で広がっています。平成29年2月現在、22か所で525人の方が参加し、週1回、各公民館等に集い体操を続けています。

地域で新規に始めたい時は？

- 1 町が実施する体操の説明会にお申し込みください。（出前講座）
- 2 最初の3回は町が運動指導を実施しますが、その後は住民主体の開催になります。（おもりのイースは町が無償で貸出）
- 3 体操は誰でもできる簡単なものです。個人の体力に合わせておもりの負荷を変えて取り組んでください。



今、体操が行われている会場は？

- 月曜日
 - ◎二渡清流館
 - ◎上向中公民館
- 火曜日
 - ◎求名交流館
 - ◎町頭公民館
- ◎上向公民館
- ◎飯屋原公民館
- ◎船木西下研修館
- ◎熊田公民館
- ◎上平川公民館
- ◎鶴田保健センター
- 水曜日
 - ◎虎居地区公民館
 - ◎一ツ木公民館
 - ◎山崎地区公民館
 - ◎虎居大角公民館
 - ◎旧樋脇公民館
 - 木曜日
 - ◎永野交流館
 - ◎屋地楽習館
 - ◎いぬまき荘
 - 金曜日
 - ◎鶴田地区コミュニティセンター
 - ◎上下大迫公民館
 - ◎時吉ほたる館
 - ◎吉川公民館

※興味がある方、現在の体操会場に参加したい方は、健康増進課健康増進係にお問い合わせください。

■お問い合わせ先

健康増進課 健康増進係

☎（53）1111（内線2143）



「優しく接すれば進行は止められる」と話す新門医師（左）

■お問い合わせ先

宮之城病院認知症疾患医療センター
電話：53-1005

3月6日、紫尾区公民館で宮之城病院認知症疾患医療センター主催の認知症出前講座が行われ、区民など約40人が参加しました。同センター長の新門弘人医師が、認知症の症状や予防方法、私たちにできることなどについて講話。新門医師は、「ちょっと変わったと感じた時がスタート。早く気付いてあげることが大切」「寂しさや孤独、疎外感が一番よくないため、独居者へは声かけをして」と話されました。

認知症出前講座は、今後も各地区で実施されます。また、同センターでは、5月20日（土）午前10時から、認知症の方や家族など誰でも参加できる集いの場「メモリーカフェ」が開催されます。

住民が認知症を学ぶ 医師が出前講座を開催

こんにちは
保健師です

こころばん体操の輪が広がっています！



川 水色の応援に力走みせる 薩 Bクラス優勝果たす

2月18日から22日の5日間、第64回鹿児島県下一周市郡対抗駅伝競走大会が開催され、県内12地区の選手たちが、53区間588.1kmを走り抜けました。

本町からは5人が川薩チームとして出場。郷土入りした大会3日目は強い雨の降る中でしたが、沿道では「水色大作戦」として、川薩のタスキの色と同じ水色の服やタオルなどを持った人々が選手たちに大きな声援を送りました。川薩チームは総合5位でBクラス優勝。最終日には解団式が行われ、次回大会でのAクラス入りを誓いました。



3回の出走で全て区間賞を獲得した
曾木大士朗選手(写真は大会1日目)

ふ 町内の史跡を歩いて巡る さと体験塾生が町内探索

2月25日、さつまふるさと体験塾生20人が、宮之城屋地・虎居の約3.5kmのコースを歩き、町内の史跡について学びました。塾生たちは、さつまガイドのボランティアスタッフによる史跡の説明を熱心に聞き、質問をしていました。活動後は「これからも昔のさつま町を忘れずに大切にしていきたい」「歴史だけでなく、気になったことや気づいたことを自分でも積極的に調べてみたい」などの声がありました。さつまふるさと体験塾に興味のある方は、社会教育課社会教育係までご連絡ください。



休憩所でさつまガイドの皆さんと記念撮影

家族経営協定を締結された皆さん



家 やりがいとゆとりある農業経営を目指して 族で決めた協定に調印

2月22日、宮之城ひまわり館で、家族経営協定調印式が行われました。家族経営協定は、家族で取り組む農業経営について、それぞれの役割、就業条件や環境について家族全員で話し合って取り決めるものです。式では、協定書に一人一人が押印し、家族の取り決めを再確認しました。参加者あいさつでは、新規締結の深水文好さんが「家族全員で我が家の目標を達成できるように協力していきたい」と決意を述べました。今回は新規締結4家族、見直し2家族で、本町の家族経営協定者数は77家族となりました。

「限られた医療・介護資源の有効活用が大事」と話す大脇先生



地 住み慣れた地域で暮らし続けるために 域医療の現状を知り考える

2月25日、さつま町の地域医療を考える公開講座が鶴田中央公民館で開催されました。草野潤薩摩郡医師会長の趣旨説明の後、鹿児島大学病院地域医療支援センター長の大脇哲洋先生が「少子高齢化社会の現状と対応」について講演されました。大脇先生は「住み慣れた地域で暮らしていくための現状と課題を学び、町民としてできることは何か考えましょう」と話されました。その後、同大離島へき地医療人育成センターの嶺崎俊郎センター長の司会により質疑応答が行われ、活発に意見が交わされました。

中 地元のおもてなしに大満足 津川で満開の梅園を歩く

2月18日、中津川地区で第5回梅の花咲く薩摩ウォーキングが開催されました。町内外から参加した約250人は、満開の梅の花を写真に撮ったり、香りを楽しんだりしながら約10kmのコースを歩きました。永江の滝と大石神社では、中津川サッカー少年団による語り部が行われ、滝の物語、金吾様踊りや神社の歴史について説明。ゴールでは、地元住民によるなかつこ鍋(豚汁)などが振る舞われたほか、若手による元気な手踊りも披露され、参加者たちを楽しませていました。



晴天の下、満開の梅を楽しみながら歩く参加者たち

国 剣道でつながった不思議で素敵な縁 際レベルの演奏会が実現

2月18日、プロの打楽器奏者でオーストリアのウィーン国立音楽大学准教授のダビッド・クリストファー・パンツェルさんと、国立モーツァルテウム音楽大学指揮科ピアニストの香取由夏さんによる演奏会が宮之城ひまわり館で行われました。剣道愛好家のダビッドさんは、大学の冬休みに来日し、師匠の早坂光夫さん宅(千葉)にホームステイ。早坂さんの奥さんがさつま町出身という縁もあり、本町での合同稽古と演奏会が実現しました。ダビッドさんと香取さんの圧巻の演奏に、参加者たちは聴き入っていました。



剣道着姿で華麗なパチさばきを披露するダビッドさん

手紙を読んで10年間の思いを保護者に伝える児童たち



盈 これまでの感謝とこれからの決意伝える 進小で4年生が半成人式

2月9日、盈進小学校で半成人式が行われました。成人の半分の10歳になる4年生96人は、舞台上で将来の夢などを発表し、校長先生から「半成人の証」を手渡されました。児童たちは全員で今後の決意を宣言した後、保護者と互いに手紙を読み合い、感謝の気持ちを伝えました。実行委員の宇都晃二郎さんは「みんなが未来のことを考えられる式になりました」、小西結月さんは「お母さんの手紙から大切にされていることが伝わってうれしかったです」と話していました。

フラワーアレンジメントを通して交流しました



友 日野洋蘭園が出会いの場づくり 達増やし楽しい暮らしを

2月12日、株式会社日野洋蘭園主催(鹿児島銀行宮之城支店協賛)の若手交流会が開催されました。町の出会いふれあい交流促進事業を活用したもので、さつま町近隣の20～30代を中心とした22人が参加。参加者たちは、同園の切花を使ったフラワーアレンジメントや町出身バンド・姫と家来のミニライブなどを楽しみながら、交流の輪を広げていました。今後も定期的に開催されますので、参加を希望される方は日野洋蘭園(☎31-6006)までお問い合わせください。

全 実業団9人制バレーボール 日本選抜に宮原さん

山崎地区出身の宮原沙也加さん（22）が、9人制バレーボール全日本実業団選抜チームの選手に選ばれました。宮原さんは、山崎小学校3年のときにバレーボールを始め、山崎中学校、樟南高校で技を磨きました。高校卒業後は鹿児島銀行に就職し、バレーボール部でアタッカーとして活躍。選抜チームでは、4月28日から30日にかけて韓国で行われる日韓国際親善交流試合に出場します。宮原さんは「自分の個性を活かし、周りのトップレベルの選手たちのいいプレーを持ち帰りたい。韓国とはルールが違う部分もあるが、スピードでしっかりと勝負していきたい」と意気込みを語りました。



選抜チームのライトセンターを任された宮原さん

こ 1年間の活動の成果発表に園児も参加 とぶき大学が閉講式

3月8日、高齢者学級ことぶき大学の閉講式とミニ文化祭が鶴田中央公民館で開催されました。同学級では43人がそれぞれ手芸、舞踊、大正琴などのクラブ活動に1年間取り組みました。童謡教室では、月1回の活動に鶴田幼稚園の園児も参加。幼稚園では歌う機会の少ない昔ながらの歌を遊びながら覚え、ミニ文化祭には園児たちも出演し、教室生と歌などを披露。皆勤賞の大野信子さん（神子）は「子どもたちと一緒に歌ってとても楽しかった。若さをもらって元気になった」と話されました。



園児と一緒に「365日の紙飛行機」を歌う童謡教室生

雨の中、ゴールを目指して懸命に走る参加者たち



ほ 2歳から74歳までの全員が完走 たらの里でジョギング大会

3月5日、第7回ほたらの里ジョギング大会が神子地区で開催されました。町内外から276人が参加し、それぞれのコースで健脚を競いました。当日は途中で雨が降り出しましたが、沿道からはたくさんの声援が送られました。伴走をした県下一周駅伝川薩チームの選手たちは、コースを何度も往復し、参加者たちを励ましていました。娘の咲恵ちゃんと1.2kmを走りきった河俣博章さんは「一緒に走れて楽しかったです。また参加したい」と話してくれました。

自衛隊に入隊する毛利さん（前列中央左）と楠八重さん（同右）



立 本町からの入隊者を激励 派な自衛官を目指して

3月17日、平成28年度町自衛隊入隊者壮行会と募集相談員委嘱式が役場庁議室で行われました。今年は本町から2人が自衛隊に入隊。代表して毛利天翔さんが「厳しい訓練を乗り越え、信頼される立派な自衛官になれるよう頑張ります」と決意を述べました。自衛隊募集相談員は、町と自衛隊鹿児島地方協力本部から4人に委嘱を行いました。入隊者は次の方々です（敬称略）。
【えびの駐屯地（陸上）】毛利天翔（時吉）
【防府南基地（航空）】楠八重公汰（泊野）

公 事件事故の早期解決と安全運転意識の向上 用車にドライブレコーダー設置

2月27日、町長応接室で、事件・事故等に係るドライブレコーダーの映像提供に関する協定調印式が行われました。近年、コンビニ等の防犯カメラによって事件・事故等が早期解決されていることから、町では、公用車31台にドライブレコーダーを設置。地域内で起きた事件・事故等について、さつま警察署にレコーダーの映像等を提供して、早期解決を図るとともに、職員の安全運転意識の向上につなげます。さつま警察署では、高齢運転手へドライブレコーダーの貸出も行っています。（☎53-0110）



町とさつま警察署でドライブレコーダーを有効に活用します

歴 永野で遺跡を巡るウォーキング 史とおもてなしを堪能

2月26日、永野地区で恒例のさつま永野ウォーキング大会が開催されました。今回で12回を迎え、約400人の参加者は、人間田の神のパフォーマンスや金山がね（芋の天ぷら）、豚汁と永野米の昼食などのおもてなしを満喫しました。金山遺跡や永野金山の近代化を手掛けた西郷隆盛の長男・菊次郎や五代友厚の婿養子・龍作について、永野小学校児童の語り部隊が説明。参加者は立ち止まって興味深く聞いていました。



永野鉄道記念館を一齐にスタート

さつまちゃんやかぐや姫と一緒に町をPR



さ アミュ広場で観光物産展 つま町の旬の魅力をPR

3月4日と5日、鹿児島中央駅のアミュ広場で北薩地区の自治体に参加し、北薩摩観光物産展が開催されました。本町からはお茶の山口園、夢進、町物産館新商品開発グループがブース出展。訪れた人々に試食や試飲をすすめ、商品を売り込み、大盛況のうちに完売する品も続出するなど、にぎわいをみせました。4日の午後からは、日高町長によるトップセールスも行われ、ホテル舟をはじめ、さつま町の旬の魅力を広くアピールしました。

受賞した新屋敷代表監査委員と日高町長（左から）



新 監査委員として地方自治の振興発展に貢献 屋敷監査委員が受賞

本町の代表監査委員の新屋敷浩さん（求名）が県町村監査委員協議会から表彰を受け、2月27日、町長室で表彰伝達式が行われました。新屋敷委員は平成17年5月から町の監査委員を、平成25年7月からは県町村監査委員協議会会長として職務に精励され、今回その功績が認められ受賞となりました。「今回の受賞は皆さんのご協力の結果で、感謝申し上げます。今後も地方自治法や監査基準などに基づき、予算執行が公正に行われるよう指導監査を基本に努力してまいります」と話されました。



4月23日～5月12日は 「こどもの読書週間」です

子どもたちにもっと本を！との願いから、「こどもの読書週間」は1959年（昭和34年）にはじまりました。
本を読むことは、子どもたちが言葉を学び、感性を磨き、想像力や表現力を高めるためにとても大切です。町図書室では、子どもたちが本に親しむための「きっかけ作り」として、期間中、図書室スタンプラリーを開催します。ぜひご参加ください！

図書室（館）のご案内

さつま町には、屋地楽習館図書室、こども図書館～えほんの森～、鶴田中央公民館図書室の3つの図書室（館）があります。借りた本は、どこの図書室（館）でも返却できます。
開館時間：午前9時～午後5時30分
貸出期間：2週間
貸出冊数：3図書室（館）で合計10冊まで
休館日：月曜日（第3日曜の翌日を除く）
第3日曜日・年末年始

図書室スタンプラリー

期間中、貸し出し1冊ごとにスタンプを1つ押します。20個たまったらプレゼントと交換できます。
・**スタンプカード配布期間**
4月23日（日）～5月12日（金）
※期間中1人1枚（小学生以下が対象です）
・**スタンプ押印期間**
4月23日（日）～5月31日（水）

「おはなしの部屋」に 遊びに来ませんか？

屋地楽習館図書室とこども図書館～えほんの森～で、定期的に開催しています。赤ちゃんから小学生までを対象にした、30分程度の読み聞かせ会です。お気軽に遊びにお越しください！
【こども図書館～えほんの森～】
毎週日曜日 午前11時～（読み聞かせ）
※第3日曜日を除く
【屋地楽習館図書室】
毎月第2土曜日 午後2時～（ビデオ上映会）
毎月第4土曜日 午前11時～（読み聞かせ）

オススメの 新着本

※紹介したものの以外にもたくさんの本が入っています！
詳しくは各図書室へお尋ねください。
（出版社の了承を得て掲載しております。）

【こども図書館～えほんの森～】



にゃんともいえない! ネコのふしぎ
小野寺 佑紀 著/今泉 忠明 監修
（ミネルヴァ書房）【児童書】
ネコは古代エジプトの時代からこよなく愛されてきました。ネコとヒトとのつながり、ふしぎな生態や習性、世界のネコなどを図鑑にも似た豊富さで、ペットに対する正しい知識も得られ興味深く楽しめる1冊です。

すききらいなんて だいきらい

櫻井 敦子 絵/堤 ちはる 監修
（少年写真新聞社）【絵本】



すききらいランキングの苦手なたべもの第1位でショックをうけるピーマンくん。でも、育ててくれたおいしいちゃんがよいところを教えると…。苦手なものを食べられるようになると、世界が広がることを伝える絵本。

【屋地楽習館図書室】



優しい勇気の育てかた
水谷 修 著
（日本評論社）【一般書】



サピエンス全史 上・下
ユヴァル・ノア・ハラリ 著
柴田 裕之 訳
（河出書房新社）【一般書】

【鶴田中央公民館図書室】



ずるいコウモリ
蜂飼 耳 文
杉崎 貴史 絵
（岩崎書店）【絵本】



続々 ちよつと早めの 老い支度
岸本 葉子 著
（オレンジページ）【一般書】

【お問い合わせ先】・教育委員会 社会教育課 ☎53-1111（内線2531）・こども図書館～えほんの森～
・鶴田中央公民館図書室 ☎53-1111（内線4412）・屋地楽習館図書室

☎57-1202
☎53-1994

人物探訪

①

現王園 直吉 (1895～1989)



これまで連載していた歴史探訪に代わり、人物探訪と題し、一昨年発行された「さつま町人物伝」から町にゆかりの人物を連載していきます。第1回目は、長年、地方自治に尽くされた故現王園直吉氏の事績を掲載します。
現王園直吉氏は、明治28年虎居に生まれ、大正14年、31歳の若さで山崎村議会議員に初当選。それをきっかけに、山崎村助役、鹿児島県議会議員、第16代山崎村長、第3代宮之城町長等を歴任しました。宮之城町長在任中は、農業振興、教育施設の整備、社会教育の振興、道路網整備、町史編纂事業、広域行政の推進など、多岐にわたって

知って得する

ポイントカードのつもりが
クレジットカードの
申し込みだった…



第35回

安心安全で暮らしやすい町 さつま町
声を掛け合い、見守り合い、
みんなで消費者トラブルを防ごう

クレジット機能付きの
ポイントカードが多く出
まわっています。



●ガソリンスタンドで、ポイントがたまる、料金が安くなると勧められ応じたが、年会費の請求が高額である。解約したい。
●家電量販店で、ポイントがたまる、修理保証などの特典が付くと言われ応じたが、あまり買わないし、クレジットカードも使わないので解約したい。

【注意点】

- ①年会費が発生する場合があります。事例はゴールドカードになっており、年会費も高額、カードは1回も使っていないでした。ほかに、通帳の記帳をしたら年会費を何年も引き落とされていたことが分かったという例も。
- ②決済機能があるため、カードの保管に注意が必要で。
- ③中にはリボ払い専用のカードもあります。
- ④カード入会時にボーナスポイントが付与されるケースがありますが、限られた条件や期間に限定される場合があります、注意が必要です。
- ⑤そもそもクレジットカードが本当に必要

◆家電製品やパソコンを 買い替える時、処分する時

家電リサイクル法により、エアコン、テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機、衣類乾燥機の処分にはリサイクル料金が必要で、処分は次の方法があります。
・買い替え時は、購入する店に依頼できます。
・処分するときは、購入時の店や一部の家電量販店に依頼できます。また、郵便局で家電リサイクル券を購入し指定引取り場所（町外）に持ち込む方法もあります。
・パソコンは、小型家電リサイクル法により、一部の家電量販店や製造メーカーによって回収されます。製造メーカーが分からない場合は、パソコン3R推進協会ホームページのお問い合わせフォームより問い合わせることができます。

詳しくは、役場町民環境課環境係へお尋ねください。

■相談窓口のご案内（相談無料・秘密厳守）
・電話相談の場合 ☎（53）1111

・来庁の場合 ↓ 役場2階商工観光課商工振興係へ（エレベーターもあります）
・土日の相談は消費者ホットライン ☎188 泣き寝入りはいややへ

お知らせ

健康診査日程



- 乳幼児健診・健康相談
- 1歳7～8か月児
(H27・8生) 健診
4月19日(水)
午後0時30分～午後1時
受付(宮之城保健センター)
 - 7～8か月児
(H28・8生) 育児相談
4月21日(金)
午前9時～午前9時30分
受付(宮之城保健センター)
 - 3歳児
(H26・2生) 健診
4月26日(水)
午後0時30分～午後1時
受付(宮之城保健センター)
 - Hugくみるーむ
(2か月児とママのための
育児相談) (H29・2生)
5月9日(火)
午前9時45分～午前10時
受付(宮之城保健センター)
 - 4か月児
(H28・12生) 健診
5月10日(水)
午後0時30分～午後1時
受付(宮之城保健センター)
 - 2歳3か月児
(H27・1生) 歯科健診

5月11日(木)
午後0時30分～午後1時
受付(宮之城保健センター)

心身障害者 扶養共済制度

障害のある方を扶養して
いる保護者が、自らの生存
中に毎月一定の掛金を納め
ることにより、保護者に万
一(死亡・重度障害)のこ
とがあったとき、障害のあ
る方に終身一定額の年金を
支給する制度です。

■掛金月額
加入者の年齢により
1口あたり9,300円～
23,300円。

加入には要件があります
ので、詳細についてはお問
い合わせください。

■お問い合わせ先

福祉課 福祉係
(内線2134)

各種手当の額改定

(平成29年4月分から)

■特別障害者手当等

在宅の重度障害者(児)に
対して支給される特別障害
者手当、障害児福祉手当及
び経過福祉手当の額が、
次のとおり改定されます。

- ・月額26,810円
- ・障害児福祉手当(▲20円)
月額14,580円
- ・経過福祉手当(▲20円)
月額14,580円
- お問い合わせ先
福祉課 福祉係
(内線2135)
- ・鶴田支所 町民福祉係
(内線4111)
- ・薩摩支所 町民福祉係
(内線6124)
- 児童扶養手当
ひとり親家庭等に支給さ
れる児童扶養手当の額が、
次のとおり改定されます。
- (一)内は減額金額。
【本体額】
・全部支給(▲40円)
月額42,290円
・一部支給
(▲40円～▲10円)
月額42,280円～
9,980円
- 【第2子加算額】
・全部支給(▲10円)
月額9,990円
・一部支給(▲10円～0円)
月額9,980円～
5,000円
- 【第3子以降加算額】
・全部支給(▲10円)

月額5,990円
・一部支給(▲10円～0円)
月額5,980円～
3,000円

■特別児童扶養手当

身体又は精神に中度以上
の障害を有する20歳未満の
お子さんを監護される方に
支給される特別児童扶養手
当の額が、次のとおり改定
されます。(一)内は減額
金額。

- ・1級(▲50円)
月額51,450円
- ・2級(▲30円)
月額34,270円

■お問い合わせ先

福祉課 子育て支援係
(内線2133)
・鶴田支所 町民福祉係
(内線4113)
・薩摩支所 町民福祉係
(内線6122)

心配いと相談所

毎週木曜日
午前10時～正午
宮之城ひまわり館
■お問い合わせ先
町社会福祉協議会
☎(52) 1123

税務課からの お知らせ

農耕用小型 特殊自動車の ナンバー登録を！



乗用トラクター、コンバ
インなど乗車機能のある農
耕用小型特殊自動車は、公
道の走行の有無に関わらず
ナンバー登録が必要です。
今一度、確認をお願いし
ます。

軽自動車税の グリーン化特例 (軽課)が延長

平成28年度に実施された
軽自動車税の税率を軽減す
るグリーン化特例(軽課)の
適用が1年延長されました。
※グリーン化特例とは
燃費性能等に優れた軽自
動車等(平成28年4月1日
から平成29年3月31日まで
に最初の新規検査を受けた
軽自動車等)について、平
成29年度分に限り軽減され
る特例措置です。
なお、平成28年度にグリー
ン化特例(軽課)の適用

軽自動車のグリーン化特例(軽課)税額一覧

標準課税		乗用自家用	乗用営業用	貨物自家用	貨物営業用
グリーン化 特例(軽課) 適用税率	概ね75%軽減	2,700円	1,800円	1,300円	1,000円
	概ね50%軽減	5,400円	3,500円	2,500円	1,900円
	概ね25%軽減	8,100円	5,200円	3,800円	2,900円

を受けた軽自動車について
は軽減されません。

身体障害者の方など に対する軽自動車税 の減免

身体障害者手帳、戦傷病
者手帳、療育手帳及び精神
障害者保健福祉手帳のいず
れかの交付を受けている方
や、身体障害者等の方が利
用するために構造変更され
た軽自動車等については、
一定要件を満たしていれば、
申請により軽自動車税の減
免を受けることができます。

■申請期間

4月11日(火) から
4月24日(月) まで
(土・日は除く)

※期限後は受付できません
のでご注意ください。

・障害の状態と等級によっ
ては減免を受けられない場
合があります。

・減免を受けることができ
る車両は、身体障害者等
の方1人に対し、普通自動車
等を含め1台に限ります。

■申請に必要なもの

- ①身体障害者手帳、戦傷病
者手帳、療育手帳、精神障
害者保健福祉手帳のうちい
ずれか
- ②減免を受ける軽自動車の
車検証

今月の納税など

- ・軽自動車税
【納期限5月1日】
- お問い合わせ先
税務課 収納係
(内線2113)



3月子牛せり市結果 期日：3月14日(火)～15日(水) (消費税抜き、売却分) (単位：頭・円・kg)

性別	頭数	総売上高	最高価格	平均価格	平均体重	前回比(対2月分)
めす	256	199,241,000	1,792,000	778,285	288	35,672円安値
去勢	309	265,016,000	1,347,000	857,657	314	26,601円安値
合計	565	464,257,000	1,792,000	821,694	302	33,215円安値





さつまちゃん
ぬいぐるみ
と缶バッジ



広報さつまにお便りをお寄せくださった方の中から、**5名様**にプレゼント。
たくさんのご応募お待ちしております♪

応募方法

はがきに、住所、氏名（ふりがな）、年齢、性別、電話番号、ペンネーム（記入のない場合は実名で紹介）を記入し、次の宛先までお送りください。

〒895-1803
さつま町宮之城屋地 1565-2
さつま町役場 広報さつま 4月号

【応募締切】4月28日（金）当日消印有効

※個人情報の取扱い

ご記入いただいた個人情報は、お便りのご紹介・賞品発送以外の目的では使用しません。

広報紙をご覧になった感想や今後取り上げてほしい記事、皆さんの身の回りで起こった出来事、イラスト、写真など、たくさんの方の声を聞かせください。

お便り紹介

い やー！庄巻でしたね!!2月18日に宮之城ひまわり館で行われた演奏会。ダビッド・パンツェルさんと香取田夏さんのパーカッション&ピアノの素晴らしい演奏に、すっかり魅了されました。ダビッドさんと剣道とさつま町の不思議で有り難い縁で開催となった今回の演奏会。本当に貴重な機会でした。この縁を大切に、今度はもっとたくさんの方々に観賞できる機会をつくってほしいと思います。

（ゆーみんママ 女性）

健康維持のため、いぬまき大に入学したさつまちゃんマークを集めて、早6年目です。元気に地域に貢献できるような私生活を目指しています。健康第一の地域の元気な先輩たちが目標です。

（秘書広報係・濱島）

追伸・待機児童対策に人生の先輩たちに仕事を与えてください。そ

国民年金

平成29年度の
国民年金保険料

月額16,490円となりました。

年金相談（要予約）

年金加入記録や受給手続き（老齢年金・遺族年金請求）などについての移動年金相談所を開設します。

申込みの際に、相談者氏名（旧姓）・配偶者氏名（旧姓）・基礎年金番号・連絡先・相談内容等をお知らせください。

◎必ず相談時間を確認（予約）し、予約した10分前にはご来場ください。
◎受給手続きの方は、事前に「ねんきんダイヤル」で必要書類をご確認ください。

■当日必要なもの

・本人確認書類
（免許証等）
・代理の場合は、委任状と委任を受けた方であることが確認できる書類（免許証等）

※委任状は定型の様式があります。日本年金機構ホームページからダウンロードするか、川内年金事務所、役場本庁町民係、各支所町民福祉係までお問い合わせください。

・ねんきんダイヤル
☎0570(05)1165
（一般の固定電話からは、市内通話料金でご利用いただけます）
・川内年金事務所
☎0996(22)5276
（自動音声案内①→②）
http://www.nenkin.go.jp/n/www/index.html



■相談日時

5月16日（火）

10時から15時30分まで

■相談会場

役場本庁1階

■相談室B

■申込期間

4月20日（木）から

5月9日（火）まで

■お申し込み先

町民環境課 町民係
（内線2123）

この植物を見かけたら連絡を!

不正大麻・けし撲滅運動

「大麻」や「けし」は、法律により栽培が禁止されていますが、近年、20代を中心に大麻乱用が深刻化しております。大麻の不正栽培者の多くは、密かに家内で栽培しています。

南九州において、「けし」は4月頃に右の写真のような美しい花をつけますが、植えてはいけないことを知らずに、観賞用として栽培している方がいます。「けし」の特徴は、全株が帯白緑色でろう質が付着しており、ほとんど無毛で、草丈が1メートル前後になり、葉の付け根が、茎を巻くように付いています。このような花やよく似た植物を見かけたら、ご連絡ください。

【連絡先】・さつま町役場 町民環境課 電話：53-1111
・さつま警察署 電話：53-0110
・川薩保健所 電話：0996-23-3167

植えてはいけないけし × アツミゲシ 「つぼみの表面はなめらか」 「つぼみの表面と茎に毛がある」	植えてもよいけし ○ ヒナゲシ 「つぼみの表面に凸凹がある」 「つぼみの表面と茎が毛に覆われている」	植えてはいけない「けし」の最大の特徴は、「葉が茎を抱き込むような形」をしています。
八重咲	一重咲	一重咲（一貫種）

私は若い頃から認知症のない元気な高齢者になることが夢でした。おかげさまで足腰は痛

町内の色々な場所から見える紫尾山。皆さんのおすすすめスポットがありましたら教えてください。（秘書広報係・花田）

（けいこちゃん 69歳女性）

鹿 児島のシンボル桜島。さつま町には紫尾山、毎日歩いていると晴れた日は本当にきれいです。よく見える所で今日も良いことがありますように、友と手を合わせます。どこから見たら良く見えるのか、日時の道路、湯田駅前。私ついに見つけました。かしはら温泉を出た所、一面に建物にじゃまされず、すそ野までズーッと見えます。涙が出るくらい感動しました。どこからでも見える紫尾山、皆さんも見てください。良く見える所があったら教えてください。

いぬまき大学での活動の様子なども今度教えてください。（秘書広報係・花田）

（轟町フラワーズ 65歳女性）

んな「さつま町」になってほしいです。働きたいです。

2月の火災・救急情報

火災

◆発生件数 2件
内訳 その他 1件

ドクターヘリ

◆出動件数 5件
運んだ人 2人

救急

◆出動件数 92件
運んだ人 77人

◆内訳
急病 47件 36人
交通事故 1件 1人
その他 44件 40人



※このほかにもお便りをいただきました。ありがとうございます。文章は紙面の都合上、添削させていただく場合があります。

新しい楽しみが増えてよかったですね。これからも健康づくり、頑張ってください。

（トミきよ 79歳女性）

いけど、体は健康で、今でも現役（農業）です。今年3月に「ころばん会」という会ができ、もう少し早ければとも思いましたが、いいことと思って参加しています。健康で生きるのは趣味を持ち、毎日毎日楽しく過ごすこと。今、カラオケも仲間と楽しんでいます。

広告

出水法律事務所

弁護士 米田 圭吾（鹿児島県弁護士会所属）

鹿児島県出水市昭和町 3-24

0996-79-3535

初回の相談料は
1時間まで無料です

月曜日～金曜日 午前9時30分～午後5時まで

相続、離婚、借金、労働、交通事故、その他幅広い分野を取り扱っております。お困りのことについて、お気軽にご相談ください。まずは、お電話でご予約ください。

広告

墓石

納骨堂

銘碑の彫り込み

墓石・納骨堂 解体・撤去

お墓のリフォーム



確実な信頼と永年の実績を誇る

鳥居石材店

鳥居 通

さつま町虎居町 7-8 TEL0996 (53) 1189

町職員採用試験

町では、さつま町職員（技術職）採用試験を次のとおり実施します。

■職種と受験資格

※全ての項目を満たす方

①土木技師

・昭和57年4月2日以降に生まれた者

・高等学校以上の学校を卒業した者

②建築技師

・昭和57年4月2日以降に生まれた者

・この職に関する専門課程（2級建築士以上の受験資格を得るための専門課程）を修め、高等学校以上の学校を卒業した者

・2級建築士以上の資格を有する又はこれから取得しようとする者

③畜産技師

・昭和57年4月2日以降に生まれた者

・この職に関する専門課程を修め、高等学校以上の学校を卒業した者

■採用予定人数

若干名（全職種）

■試験日

5月28日（日）

■申込期限

4月24日（月）まで

※当日消印有効

■受付時間

午前8時30分から
午後5時15分まで

※土曜、日曜を除く

■申込方法

申込用紙に必要事項を記入し、添付書類を添えて、申込先へ提出してください。

■申込用紙配布場所

さつま町役場

・本庁 総務課 行政係

・鶴田支所 総務係

・薩摩支所 総務係

※町ホームページからもダウンロードできます。

■申込み・お問い合わせ先

総務課 行政係

☎（53） 1111

（内線2213）

町長の動静（平成29年2月）

※主な会議及び行事

28日（火）	地域管理経営計画等に係る有識者懇談会（九州森林管理局【熊本市】）
27日（月）	来客対応（鹿児島銀行宮之城支店長ほか）▽北薩地域土改連連絡会議 事件事故等に係るドライブレコーダーの映像提供に関する協定調印式（さつま警察署） 新聞社共同取材（毎日新聞・南日本新聞社ほか）▽商工観光課協議 異業種交流会
26日（日）	春の火災予防訓練式▽さつま永野ウオーキング大会
25日（土）	さつま町の地域医療を考える公開講座
24日（金）	3月定例議会開会（17議案・2報告）▽財産管理課・町民環境課各協議
23日（木）	課長会▽さつま湧水連絡協議会・市町村長研修会・県町村会定期総会（鹿児島市）
22日（水）	議会全員協議会▽家族経営協定調印式▽3月議会議案等記者発表 県下一周・地区対抗女子駅伝競走大会合同解団式（薩摩川内市）
21日（火）	薩摩支所との協議▽県市町村職員共済組合組合会（鹿児島市）
20日（月）	町水道運営委員会
19日（日）	第12回さつま町民大会
17日（金）	全国市町村職員共済組合連合会総会（18日まで）【東京都】
16日（木）	職員朝会▽来客対応（J A北さつま 永福代表理事組合長ほか） 企画財政課協議
15日（水）	営農の門出を励ます会（薩摩中央高等学校）
14日（火）	J A北さつま畜産振興大会▽県市町村職員共済組合全員協議会（鹿児島市）
13日（月）	町土地開発公社理事会▽国民体育大会町準備委員会設立総会 町国民健康保険運営協議会▽福祉課協議
10日（金）	職員朝会（外部講師 植田産業（株）社長）
9日（木）	健康増進課・水道課・社会教育課各協議
8日（水）	県公民館連絡協議会理事会（鹿児島市）
6日（月）	県水源林造林協議会森林整備センター陳情（7日まで）【福岡市】
3日（金）	東京築地市場トップセールス【東京都】
2日（木）	築地市場 東京シテイ青果（株）役員との意見交換会【東京都】
1日（水）	かわまちづくり全国会議（川内川流域計画発表）首長意見交換【東京都】

■J A北さつま畜産振興大会

2月14日、薩摩農村環境改善センターで開催されたJ A北さつま畜産振興大会に出席し、お祝いのあいさつを行いました。



■営農の門出を励ます会

2月15日、薩摩中央高等学校で開催された営農の門出を励ます会に出席し、激励のあいさつを行いました。



誕生おめでとう

2月16日～3月15日届出分（6人） 敬称略

あかちゃん	性別 保護者	公民会
宿里 梨心	女 光	城之口
山田 律	男 悠太	下手
久保蘭良生太	男 貴政	あながわ
前村 彩斗	男 雅利	東谷
菊野 航大	男 克久	下手
石原 柚果	女 雄樹	上向

篤志寄付

町社会福祉協議会へ

・紫尾区営大衆浴場
・更生保護女性会
・シルバー園芸教室

おくやみ申し上げます

2月16日～3月15日届出分（44人） 敬称略

なくなつた人	年齢	公民会等
玉利 哲信	82	東湯田原
四位 昌敏	65	湯之元
中村 タキ	101	大願寺
藤原アイ子	90	中央
小田 廣次	71	轟原
餅田 晋作	82	橋掛
下野 清一	88	白男川
登尾 ツヤ	88	大薄上
岩切ミサエ	83	上狩宿
井上 雄二	52	種子田
山内 久義	96	山崎中
久保 和枝	87	大願寺
山口 壽	97	尾原
祝迫 ヨリ	87	二渡町
久留はま子	89	二渡
栗屋野ミツエ	99	あながわ
藤田 長代	57	川原町
鮫島 ミス	90	二渡
東 清博	86	下川口
中野 榮江	89	白男川
谷山テル子	83	紫尾上
落 マキ	96	マモリエ

※「誕生・おくやみ」は、届出人が同意された方だけ掲載しています。

なくなつた人	年齢	公民会等
神岡 道雄	68	海老川
吉留恵美子	92	大願寺
福田マツエ	94	中間
鬼塚 友治	94	城之口
宇都 榮野	98	大畝町
戸子田義介	86	戸子田
上 睦子	73	熊田
松崎 岩戸	91	船木西
栗山千恵子	55	浅井野
米丸 文子	92	新田
二又川一郎	83	諏訪下
比知屋順子	79	布田
山口 ミエ	95	東町
栗野 文子	88	湯之元
淵上 郁子	65	下塚原
米盛 信吉	63	荒瀬
山下佐津枝	60	二渡
橋口 學	74	新町
森山 郁子	89	駒ヶ段
市来マスエ	97	諏訪下
野元トシエ	89	鶴田南
岸良 五子	82	湯田中

1歳で～す

毎月1番最初に
生まれた赤ちゃん

がたやま りこ
潟山 莉子ちゃん

平成28年4月8日生



町頭公民会

父 **晃司さん**
母 **幸恵さん**

両親から一言

たくさん食べて
たくさん大きくなってね!!

お店を開いてみませんか？

チャレンジショップ MIYATENがオープン！ （ミヤテン）

2月25日、宮之城屋地の本町交差点の角にまちなかチャレンジショップ「みやんじょ天神市場 MIYATEN（ミヤテン）」がオープンしました。

町商工会が運営する貸店舗で、5月7日までの期間、ショップ内の10区画を、これから商売を始めようとする方々へ貸し出します。開業までに様々なノウハウを積んでいただくための施設として、一定の条件のもとで貸し出し、将来は、町内の空き店舗等を活用した開業につながることを目的としています。

商工会企画委員長の小野原猛さんは「MIYATEN はあなたのやりたいことを応援します。商売の楽しさやコツ、人と人との繋がりをぜひ体験してください。これまでにない新しい商品が出品されていますので、皆さん、ぜひ一度お越しください」と話されました。



3月9日に開催された「女性のためのMIYATEN」では、雑貨販売や美容相談などが行われ、女性客でにぎわいました。

MIYATEN 出店者募集

趣味の作品や加工品を販売したい方、フリーマーケットに参加したい方など、MIYATENに出店してみませんか。出店料は1日1,000円、1週間3,500円です。1日からでも利用可能ですので、ぜひお問い合わせください。

【お問い合わせ先】さつま町商工会 ☎ 53-1141



むらおか よしき
村岡 慶輝 さん
佐志小学校6年



世界中を和食でつなぐ料理人を目指して

僕の夢は和食の料理人です。和食は世界でも注目され、世界無形文化遺産にも登録されています。僕も、和食の絵画のようにきれいな彩りの盛り付けや、シンプルなのに計算された味付けに心を打たれました。

実際に作ってみると、料理の道は簡単ではないとすぐにわかりました。卵焼きひとつでもまだまだ上手くはいきません。それでも、食べてくれたお母さんや家族の笑った顔は今でもはっきり覚えています。まだまだ未熟な僕ですが、世界中を和食でつなぐことが僕の目標です。



竹紙を使用しています
（竹パルプ10%配合）

休日在宅医

4 月

9日	薩摩郡医師会病院	☎53-0326
16日	さくらクリニック	☎53-1451
23日	溝口整形外科	☎52-4668
29日	小緑内科	☎52-1676
30日	海江田医院	☎53-0006

5 月

3日	宮之城病院	☎53-0180
4日	鬼丸整形外科	☎56-8811
5日	立志病院	☎55-9119
7日	さつまクリニック	☎57-0020

休日当番薬局

4 月

9日	青空薬局	☎52-0101
16日	いむた薬局	☎31-8228
23日	ヘルシー薬局	☎21-3739
29日	かぐや姫薬局	☎29-3301
30日	タバタ薬局	☎21-3344

5 月

3日	ふなき薬局	☎29-3281
4日	ウチ薬局	☎53-0063
5日	フタヤ薬局	☎59-2033
7日	フタヤ薬局	☎59-2033

わたしたちの町

推計人口による

人 口	21,716人（ -25人）
男	10,093人（ - 5人）
女	11,623人（ -20人）

世帯数 9,512世帯

転入	47人	転出	40人
出生	10人	死亡	42人

（平成29年3月1日現在）

（ ）は前月対比

※休日在宅医や薬局は都合により、変更になる場合があります。受診の際は、医療機関に電話で確認してください。町のホームページでも紹介しています。